

1. 概要

子どもの貧困が社会問題化する中、子どもの将来がその生まれ育った環境により左右されることがないように、国では「子供の貧困対策の推進に関する法律」および「子供の貧困対策に関する大綱」を定め、教育・生活・就労などの視点で子どもの貧困対策の総合的な推進を図っています。

四日市市では、令和4年度に予定している「(仮称) 四日市市子どもの貧困対策に関する計画」の策定に向け、本市の子どもや保護者の生活実態を把握するための調査を実施します。

2. 子どもの生活実態調査

(1) 調査手法および調査方法

調査手法	目的	対象者	配付・回収
アンケート 実態調査	子どもと保護者をめぐる生活の状況や支援ニーズについて、当事者自身に直接尋ねることで実態を把握する。	市立小学5年生の児童と保護者 市立中学2年生の生徒と保護者 (全数調査：5,000人程度)	学校を通じて 配付・回収
支援団体の 状況調査	日頃から、子どもや子育て家庭の支援に関わっている団体職員や学校関係者にヒアリングを行い、調査・分析に役立てる。	支援活動を行う団体や関係者等 (5件程度)	個別にヒアリングを実施

(2) アンケート調査項目 (案)

国が示すモデル調査票を参考にしつつ、関係部局（こども未来部・健康福祉部・教育委員会・商工農水部）による庁内ワーキングの中で検討を行い、本市の状況等を踏まえて作成しました。

具体的項目は資料4（子ども用） 資料5（保護者用）のとおり。

(3) 調査期間：令和3年10月～11月

(4) 今後のスケジュール

(令和3年度)

10月～11月	調査実施	
2月	子ども・子育て会議	集計結果（速報版）の報告
3月	調査結果報告書作成	

(令和4年度)

夏	子ども・子育て会議	計画骨子案の協議
秋～年内	子ども・子育て会議	計画素案の協議
12月	教育民生常任委員会	計画素案（パブコメ案）の協議
1月	パブリックコメント実施	
3月	計画策定	